



広報

たしろ

No 493

平成6年

10月号

平成6年10月13日発行

田代町役場企画管財課編集

肝属郡田代町麓827番地1



大原小学校屋内運動場

完

成

詳しくは（関連記事13ページ）

八十八歳以上の お年寄り

慰問

毎年九月十五日の敬老の日に先立ち、町内の八十八歳以上の高齢者の長寿をお祝いするため家庭を訪問しております。

本年も九月十三日に六十八人のお年寄りの家庭を四班に分けて県、町、議会、婦人会等の代表により長寿を祝って記念品を贈り訪問しました。

本町の七十五歳以上のお年寄りの現状は、(男百六十人、女三百二十人)四百八十人で、昨年に比べ二十三人多くなっています。

又、八十八歳以上は、昨年より二人多い六十八人でした。

日本の平均寿命は、欧米に比較して三十数年速い速度で急速に延びています。人生八十年時代“をどう

生きるか、わたしたち一人一人が真剣に取り組まなければならぬ課題です。本町の長寿者(八十八歳以上)は、次のとおりです。

本町最高長寿者

谷川 カネマツさん



南松園 97歳

永山 義盛さん



南松園 97歳

川畑 ウトさん



盤山 96歳

猪鹿倉 仙次郎さん



猪鹿倉 94歳

田代 井子さん



下 94歳

釘田 ヒデさん



新田 94歳

坂元 マキさん



中尾 94歳

古里 カメギクさん



表木 93歳

右田 フサさん



橋ノ口 93歳

上田 ナカさん



南松園 93歳

小倉 スマさん



東中郡 92歳

平岡 トキさん



下 92歳

九月十五日 敬老の日

おじいちゃん おばあちゃん

いつまでも元気で

長生きして下さい。

平原 ハツギクさん



南松園 92歳

富松 幸さん



南松園 92歳

宮原 キクノさん



南松園 92歳

鳥淵 廣さん



鳥淵 91歳

小牧 フミさん



馬場 91歳

橋口 イマさん



橋ノ口 91歳

君付 スマさん



鵜戸野 91歳

岩下 長佐衛門さん



南松園 91歳

池水 チヨゲサさん



南松園 91歳

山下 盛茂さん



東ノ原 90歳

中島 喜之十さん



新田 90歳

岩下 スミさん



山下 90歳

隈崎 ヌイ子さん



西中郡 90歳

隈元 タカさん



下 90歳

宮原 ミツさん



早瀬 90歳

君付 ユキさん



鶴園 90歳

中園 クサさん



南松園 90歳

折小野 キヨさん



南松園 90歳

折小野 フデさん



南松園 90歳

瀬口 キミさん



南松園 90歳



君付 計佐吉さん

鵜戸野 88歳



町 清之進さん

盤山 88歳



木佐貫 叶治さん

表木 88歳



富尾 定次さん

上柴立 88歳



宮原 イトエさん

西中郡 88歳



上田 テルさん

表木 88歳



上原 イ子さん

上原 88歳



隈元 ミチ子さん

下 88歳



長浜 ツ子さん

鶴園 88歳



猪鹿倉 キクノさん

猪鹿倉 88歳



大山 モヨさん

鵜戸野 88歳



横原 マツさん

中尾 88歳

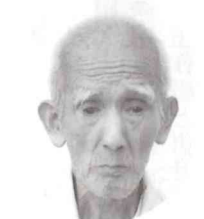


倉元 幸平さん
中村 93歳



松添 シモさん

南松園 88歳



尾ノ後 忠義さん

南松園 88歳



原 ミヒデさん

南松園 88歳



前田 昌之さん

平石 89歳



皆錢 ナンゲサさん

東大原 90歳



山口 フイさん

南松園 90歳



毛下 清文さん

南松園 90歳



福元 フミさん

橋ノ口 89歳



鳥淵 キヨさん

鳥淵 89歳



井手口 テイさん

上原 89歳



木下 喜一郎さん

上柴立 89歳



田尻 貞光さん

新田 89歳



中村 カツエさん

新田 89歳



椎木 栄蔵さん

山下 89歳



秋山 正行さん

西中郡 89歳



倉元 子イさん

南松園 89歳



濱崎 オキナさん

南松園 89歳



大山 武夫さん

鵜戸野 89歳



山野 三蔵さん

中尾 89歳



小牧 純男さん

馬場 88歳



横山 チヨさん

南松園 89歳



邊志切 フジさん

南松園 89歳



柳田 ハツさん

南松園 89歳

田代町振興大会
田代町町民文化祭
11月3日（文化の日）開催

秋季畜産共進会

三十六頭が出陳

グランドチャンピオン賞 みずき号

田代町長賞

農協長賞



写真右より

農協長賞 きんすい10号
グラントチャンピオン賞

田代町長賞
いちふじ5号

賞 みずき号
 〈菊照美〉松崎満雄
 いちふじ五号
 〈菊照美〉松崎次夫
 きんすい十号
 〈菊照美〉水流幸一

八月三十日、川原グラ
ンで秋季畜産共進会が開催
されました。

この日は天候にも恵まれ低迷している子牛価格を吹き飛ばすかのように春の共進会を大幅に上回る三十六頭が出陳され、活気に満ちた共進会でありました。

成績については次のとおりです。

○一部(月齡12ヶ月未満)
一席 水流幸一(鶴園)
きんすい10号(菊照美)
○二部(月齡12ヶ月〜17ヶ月)
一席 松崎満雄(辺志切)
みずき号(菊照美)
二席 尾長谷弘美(郷ノ原
たつこ18号(神高福)
○三部(月齡18ヶ月〜24ヶ月)



一席 松崎次夫（辺志切）
いちふじ5号（菊照美）
二席 松崎 進（郷ノ原）
ちり号（菊照美）
○四部（育種高等群・親牛とその娘牛2頭で一組）
水流和昭
親牛 ふじみ3の2（第20平茂）
娘一 ひらなり（隼信）
娘二 ふじよ（忠福）
○五部（父系群・神高福）
ゆりの7号 小手川康雄（久木野）
ゆり号 上八重亮二（猪鹿倉）
すいか号 舞原幸一郎（鶴園）
ふくやす2号 浜川実行（久木野）

○和牛婦人審査競技会出場者（3名一組）

水流洋子（鶴園）
舞原二八子（鶴園）
水流夕サ工（鶴園）

秋の
交通事故防止運動



秋の全国交通安全運動期間が、九月二十一日から三十日まで実施されました。

本町では、九月二十二日(木)、大根占地区交通安全協会田代支部の会員と田代町交通安全母の会の方々と、アメ玉作戦と併せて交通安全防止を運転者と呼び掛けました。

当日は、二百個準備したヤクルトもあつという間に無くなりました。

尚、田代町は昨年交通事故「〇」三千日を達成していますが、九月十五日現在、三五四一日を達成し現在も更新中です。

行政相談の実施について

総務庁では、来る十月十六日(日)から十月二十二日(土)までの一週間を「行政相談週間」と定め、全国的に各種行事が実施されます。

この行事の一環として、本町においては、行政相談委員の上久保三郎さんが、相談所を開設されます。

行政に関する苦情、意見、その他相談こと等がございましたら、是非、この機会をご利用下さい。相談は無料で、秘密は厳守します。

☆日時 十月二十日(木)
午前八時三十分から
正午まで

☆場所 老人福祉センター



「出会い、ふれあい、

わきあいあい in 田代町

九月十七、十八日、鹿児島市の寝具・衣料卸会社西岡（西岡岩男社長）の女子社員九人（平均年齢二十三歳）が、本町を訪れ、町内の三十五歳までの独身男性と交流の場を持ち楽しい一時を過ごした。

交流会は、若者の出会いの機会を設けるとともに、都会の多くの人たちに田代の自然のPRしようと町の経済課が呼びかけた。

まずは、大型バンガロー



内で、パーベキューパーティを開きながら、ぎつくばらんに語りあい、新鮮な野菜・牛肉や今、東京で人気の田代米（新米）のおにぎりなどでおなかを充たした。デサートにも、日本一早い出荷で売り出す柿、観光農園のブドウなどと田代自慢の味つくしを堪能してもらった。

最初からちよつと緊張ぎみだったが、男性軍のリーダーで和気あいあいになり、

趣向を凝らしたゲームやクイズなども楽しんだ。

主催の舞原悦朗経済課長は「出会いの場となり、田代の自然、人情など良さを分かってもらえれば。まずは、人同士のふれあい、都市と農村の交流を進展させたい」とのことでした。

大原地区

「もみじ夏祭り」



逃げる魚に一生懸命

本町のもう一つの夏祭り
大原地区「もみじ夏祭り」
が、八月二十七日地区内の
ふれあい広場であった。
主催は、大原地区むらづ
くり推進協議会の青年部
（栗脇明浩部長）で、里帰
りした家族連れや地域住民
らに楽しいひとときを過こ
してもらおうと開かれた。
青年部員らは、打ち合わせ
会や会場設営など一ヶ月ほ
ど前から準備し、当日もテ
キパキ運営をこなした。舞

年金相談所
開設について

台発表やカラオケ大会、打ち上げ花火などを満喫し、なかでもチビツ子らが、二ジマスのつかみ取りで逃げ回る魚を一生懸命追いかけてまわしている姿は、無邪気で愉快でした。この大原地区のもみじ夏祭りでは本町の夏祭りの最後を締めくくりました。

あなたの厚生年金保険
国民年金などの年金に関す
る相談に応じます。お気軽
にご利用ください。

日時 平成六年十月十八日
午前十時から午後三時まで

場所 役場一階会議室
相談内容

- ☆定年や病気などで会社や工場を退職した方で、その後の病氣治療や年金の手続きについて知りたい方。
- ☆以前勤務していた会社、工場などで、年金を掛けていたかどうか調べたい方。
- ☆年金手帳、または、厚生年金被保険者証を二枚以上

持っている方。

☆現在まで厚生年金、国民年金、共済組合などの年金制度にまったく加入したことはない方。

☆二つ以上の年金制度に加入した上で、年金の通算制度について知りたい方。

イ、通算対象期間の確認について知りたい方。

ロ、旧令の共済組合員の期間について知りたい方。

（旧陸海軍の軍属工員、旧外地公務員など、旧令にもとづく共済組合の組合員であつた方）

☆現在、年金をもらっている方で、年金額に疑問のある方や、現況届など、いろいろな届の方法について知りたい方。

☆障害年金、遺族年金、母子年金などについて知りたい方。

☆年金請求手続きや年金に関する手続き用紙をもらいたい方。

☆年金受給者の死亡による、死亡届、未支給請求、遺族年金請求、死亡一時金請求等について知りたい方。

田代町振興大会講師紹介

平成6年11月3日開催（田代町町民文化祭同時開催）

〈テーマと講師〉

女として、妻として、母として、
やるっきゃない！私のチャレンジ



豊原ミツ子 フリーアナウンサー

〈講師プロフィール〉

人物・特徴●庶民派のアナウンサーとして不動の地位を固めるフリーアナウンサー。

生年・学歴●昭和13年5月19日大阪生まれ。昭和36年慶応義塾大学法学部卒。

職歴・学歴●大学卒業後の4月、フジテレビにアナウンサーとして入社。

昭和38年3月同局を退社し、以後フリーのアナウンサーとして活躍。昭和41年12月、事務所(株)クンを設立し、現在に至る。「ゆうもあ大賞」受賞。

指導テーマ●フリーアナウンサーのかたわら、妻として、母親として一人三役の重責を果たしながら奮闘の日々を過ごす。結婚、子育て、そして嫁と姑の葛藤、寝たきりの姑を看とり、呆けた母を送った数々の体験をもち一人の女性として、苦労や工夫、そして楽しさを絡ませ、やりくりしながら自立していくプロセスと人生体験の講演は好評を博す。

著書●「ごめんね！お姑さん、お母さん」
「わたしは独身留守番中」 他多数

「ルワンダ難民 救援募金」

への協力について

アフリカ中部のルワンダ共和国においては、内戦のため大量の難民が発生しており、難民キャンプではコレラや赤痢等の伝染病がまん延し、毎日多数の人々が死亡する悲惨な状況が続いています。

そこで、これらの難民に食料、医薬品等を届け、一人でも多くの難民の生命を救済するために、青年海外協力隊鹿児島OB会が財団法人鹿児島県国際交流会との共催で、「ルワンダ難民救援募金」活動を展開しており、鹿児島県もこれを後援しております。

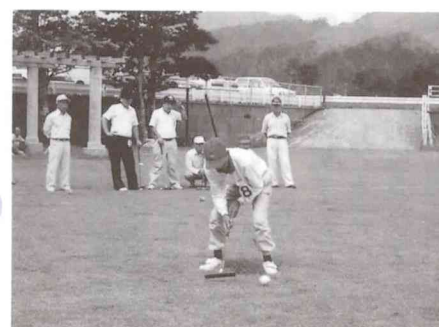
田代町でもこの活動を支援し、募金活動を行いたいと思いますので皆様のご協力をお願いいたします。

企画管財課
募金箱設置場所
役場民生課 窓口

スポーツの秋 ゲートボール



九月八日(木)、本町中央運動場で交通安全ゲートボール地区大会が行なわれた。本大会は、高齢者の交通事故が年々増加していく中で、少しでも減少させようとゲートボール競技の中に横断歩道や安全地帯、交通標識などの規則を定めて競技をするものです。



勝トーナメント進出なりませんでした。
又、九月十一日(日)には、肝属地区スタンプ会旗争奪田代町予選兼第五回田代町スタンプ会ゲートボール大会が行なわれました。
ゲートボールを通じて交流を深め地域活性化に寄与できますことを期待しての大会です。参加十九チーム優勝 デイサービスセンタ

二位 北尾老人クラブ
三位 東ノ原集落

☆参加者募集☆
来る十一月十三日(日)本町の中央運動場で、(財)簡易保険加入者協会主催により「すーかんぽ健康増進ゲートボール大会」が計画され参加者を募集しています。
☆申込み切 十一月五日
☆問合せ先
老人福祉センター
牧原 幸一 ☎⑤2511

お知らせ

「労働保険 適用促進月間」

労働省では、本年度も十月一日から三十一日までの一ヶ月間を「労働保険適用促進月間」と決めました。標語は、
労働保険 働くみんなのサポーター
です。

歯を大切に

高齢化社会の中で、最も問題となることは、いかに健康で生きがいある生活を送れるかということです。この観点から口の中は極めて大切です。すなわち、食物をかみくだき、のみこむには、口の中が正常に働くことが必要で、また、「食欲」という本能は生きがいづくりの立場から大きな意義をもっています。

☆お問合せは
鹿児島労働基準局
鹿児島公共職業安定所
☎0994④4135

火災多発

大隅肝属地区消防組合管内では、九月末日で六十七件の火災が発生し特に七月から九月にかけて二十六件の火災が発生しました。その内建物火災は十九件で、全体の73%を占めています。原因は、台所からの出火が多く、ちよつとした油断から発生し大火となっています。

☆とき 十一月二十六日(土) 午後一時～四時半
☆ところ 鹿児島市文化会館

生徒募集

鹿屋看護

専門学校

☆看護学科（一般入試）

☆受験資格

中学校卒業（見込）以上の者

☆試験科目

国語・英語・小論文・面接

☆出願手続き

・入学願書

・出身学校調査書

・受験票・写真

国保だより

保険証の

検認について

被保険者の皆さんが、現在使用中の国民健康保険証は、九月三十日で有効期限となっており、検認をしないと使用できなくなっています。ほとんどの方については、検認が済んでいます。が、まだ検認が済んでいない方は、役場民生課国保窓

校

☎0994 6360

・検定料千円
☆願書受付
平成七年一月九日（月）～
一月二十日（金）

☆入学試験日
平成七年一月二十九日（日）

☆合格発表
平成七年二月三日（金）十時

※この他に、

看護学科（推薦入試）

看護学科（一般入試）

看護学科（推薦入試）

があります。詳しい問い合わせ願書請求先

千八九二

鹿屋市西原三十七四十四

鹿屋市立鹿屋看護専門学校

口で現在使用中の保険証と印鑑を持って早目に済ませてください。もしそのまま病院等で受診されると全額負担になる場合がありますので、ご注意ください。家族の中に、社会保険証を持つているのに国民健康保険証に名前のある方がいたら、すぐ役場に届けましょう。また、会社（社会保険）を辞めたのに国保への切替えが済んでいない方も早目に届けて下さい。

入院中の

食事代について

平成六年十月一日から、医療保険制度の改正により入院中の食事代の一部を患者が負担することになりました。その額は、一日六〇〇円ですが、町民税の非課税世帯の人は、一日四五〇円（入院日数が九〇日を越える人は、三〇〇円、年齢福祉年金をうけている人は二〇〇円）になります。尚その際は、国民健康保険及び老人医療の方は、市町村の発行する減額認定証を保険証等に添えて病院の窓口提出することになっています。減額認定の申請書は、役場民生課国保窓口準備してありますので、印鑑と保険証を持参のうえ手続きをして下さい。詳しくは、役場民生課国保担当者までお尋ね下さい。

田代町社会福祉協議会

「篤志寄附金」

さきに御逝去されました方の御遺族より、香典返しを廃止され、社会福祉協議会へ多額の寄附を賜りました。

厚くお礼申し上げますと共に御冥福をお祈りします。

古里 實様

瀬口 末吉様

袖山 成子様

「指定寄附金」

横浜市にお住まいの（山下出身）岩下鶴美様から「社会福祉のために役立てて下さい。」と多額の御寄附を賜りました。このご厚志は、母イトエ様が田代町に大変お世話になりましたということでお賜ったものです。

入院時の食事についての負担額（平成6年10月～平成8年9月）

1日につき600円

ただし、次の1及び2の場合には、それぞれ以下の金額に軽減されます。

1. 市町村民税非課税の世帯に属する方等で、負担額の減額認定を受けている場合……1日 450円
〔過去1年間の入院日数が90日（平成6年10月1日以降のものに限る。）を越えている場合……1日 300円〕

2. 市町村民税非課税の世帯に属する方等で、高齢福祉年金を受給している場合……1日 200円

「あなたも

人間ドッグを受けませんか」

田代町国民健康保険では、被保険者の健康に関する意識の高揚と、疾病の早期発見、早期治療をはかるため一日人間ドッグ助成事業を行っています。病気は、本人の知らない間に徐々に進行しています。成人病には、病気の初期に自覚症状がなく、手遅れになって発見されることも多いという特徴があります。この自覚症状がない時

善意の御寄附を町民一同と共に感謝申し上げます。

「一般寄附金」

東京都にお住まいの（郷ノ原出身）袖山 忍様から御寄附を賜りました。

このお金は、町から広報紙の送付を受けているお礼として賜ったものです。善意の御寄附を町民一同と共に感謝申し上げます。

人口のうごき

平成6年9月1日

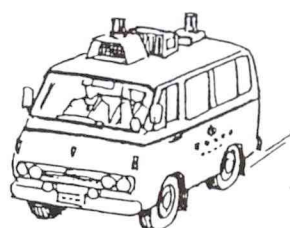
住民基本台帳		増		減		前月対比
		出生	転入	死亡	転出	
男	1,786	1	1	2	9	△9
女	1,981	0	5	1	8	4
計	3,767	1	6	3	17	△13
世帯数	1,411					△3

休日及び急患

のための

在宅当番医

月 日	当 番 医	TEL
10/11	大根占 医院	2-2658
10/23	黒木 医院	6-0013
10/30	津崎 医院	4-2150
11/3	二川内科胃腸科	2-2033
11/6	濱畑 医院	5-2130



教育だより

田代小学校

自転車安全利用モデル校

本校は七月に「自転車安全利用モデル校」の宣言をしました。交通安全にさらに努めます。生徒は次のような宣言をしました。

一 交差点での左右確認を徹底します。

二 見通しの悪いところでは一旦停止を励行します。

三 二人乗り・ノーヘル運転はしません。



宣言で決意も新たに

学級旗・学級歌コンクール

今年で第七回を迎えるこのコンクールも、すっかり田代中の伝統行事として重みを感じるようになりまし



クラスの特徴がよく出ていました



初めての参加、緊張ぎみの1年生

生花クラブ

今年から新しく「生花のクラブ」が誕生しました。指導してくださるのは、橋ノ口にお住まいの西久保良子先生です。お忙しい中、ボランティアで生徒達に花の心・美しさを教えてもらっています。



西久保先生、ありがとうございます



花の気持ちを大切に！

県図画作品地区審査

七月二十二日に肝属地区の図画作品審査会が開催され、町の審査会で選ばれた特選二十点を出品しました。結果は次のとおりでした。

●特選(八名)

●田代小学校

このまどか(一年)、たぶちあつなり(一年)

君付和範(二年)、岩下たくや(二年)、鶴園満(五年)

●舞原佑貴(六年)

●田代中学校

瀬ノ口和彦(二年)、川

辺まどか(二年)

●入選(十二名)

●田代小学校

まいはらたくや(一年)、釘田秀一(二年)、毛下寿史(三年)、平原さゆり(三年)

山脇康隆(四年)、上蘭弘史(六年)

●大原小学校

町文枝(二年)、中野卓(五年)

●田代中学校

福丸公平(一年)、元丸朋美(一年)、下萩さゆり(三年)、表木明日美(三年)

県作文地区審査

九月十六日、地区の作文審査会があり、町の作文審査会で特選となった九点が出品され、結果は次のとおりでした。

●特選(二名)

●大原小学校

三年 中野佳美

六年 吉田直子

●入選(七名)

●田代小学校

一年 まえむらゆき

二年 小梅枝結花

四年 川畑幸子

五年 稲留千恵美

●田代中学校

一年 鶴園知世子

三年 牧原めぐみ

●大原中学校

二年 竹みどり

町理科作品審査

九月十三日、町理科作品審査会があり、結果は特選二十四人、入選が五十二人でした。この中から四名(鶴園渚、元脇成子、中野佳美、平原梨恵)の作品が地区の審査会に出品されました。

大原小学校 屋内運動場が完成



児童代表(毛下さん)お礼の言葉

昨年の台風十三号で大被害をうけ、使用不可能になっていた屋内運動場が七月三十日に完成しました。

これまでの屋内運動場は三六二㎡しかありませんでしたが、新しい屋内運動場は六八四㎡と約一・九倍の広さのものです。

総工費は約一億七千万円で施設の特徴は天井の電灯が電動で上げ下げできることと、窓ガラスにはほとんど強化ガラスを使用していることです。

九月十二日に大原小学校のPTAのみなさんの協力により、落成式ならびに祝



激しい攻防と熱気

大原小学校屋内運動場落成記念地区対抗バレーボール大会盛況に終わる!!

賀会がおこなわれ、町内外の関係者ら約二五〇名が参加して落成を祝いました。

今後、学校教育はもちろんですが、地域の社会体育振興のためにも大いに活用してほしいと思います。

利用される方は学校に問い合わせて手続きをとってください。

大原小学校の屋内運動場の完成を記念して町内五地区の公民館対抗バレーボール大会がさる九月二十九日(土)・三十日の両日、新築されたばかりの屋内運動場で開催されました。各地区の選抜された選手が一堂に会し

て熱戦が展開され、すばらしいプレーや珍プレーが続出し、会場をわかせました。

出場チームと結果は次のとおりです。

主な結果

優勝 川原地区公民館

準優勝 麓 地区公民館

県青年大会で大健闘!!



まず、遠征費づくりから

東串良町で行われた地区青年大会(七月三日)を勝ち抜き、本町の青年団員から五種目、計三十九人が九月十日(土)・十一日(日)の県大会に出場しました。選手らは、全種目にベストを尽くし、次のような好成績を納めました。

(主な成績)

一位 将棋(鶴田 明)

三位 ソフトボール



水流洋一団長が選手宣誓!

「ひとごと」と思う心が差別生む

昭和二十三年十二月十日、世界人権宣言が国際連合で採択されてから今年で四十二年になります。この宣言は、第二次世界大戦の悲惨なできごとの反省から、世界の恒久平和と人類の幸福を追求するために生まれました。

それには、基本的人権を重んじ、差別のない社会を建設しようというたてがあります。

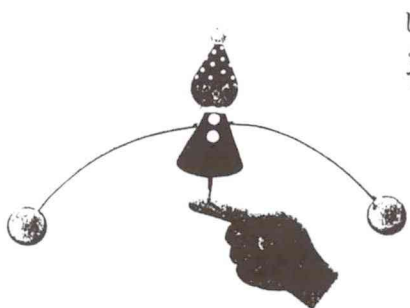
この宣言の具体化をめざして、国際婦人年、国際障害者年、国際識字年等が定められ、人権を守る国際的な流れは世界各国に広がっています。

しかしながら、世界各地には、いまだに人権差別をはじめとして、人権にかかわるいろいろな問題が起きている。

わが国においても、部落差別をはじめ、女性差別等が根強く残っています。

これまで、学校をはじめ、地域社会、各種機関、団体等においては、これらの差別を解消するためのいろいろな取り組みがなされてきております。

世界人権宣言の意義を理解し、人権の重みや尊さを今一度考え、同和問題についての正しい認識と理解を深め、私たちの身の回りからすべての差別をなくしましょう。

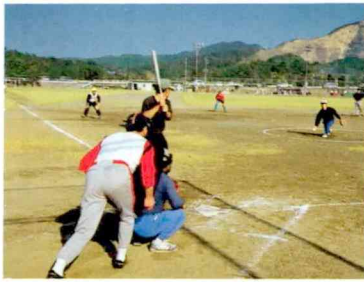


熱戦、小組合対抗 ソフトボール大会

九月二十三日(金)、中央運動場など町内5会場で、A・B両パート合計三十五チームが各小組合の名譽をかけて、夏の甲子園よろしく、熱い戦いをくりひろげました。

真剣な取り組みの中、好プレーや珍プレーが続出し、その度ごとに大きな声援。そして、楽しみな夜の反省会。小組合(集落)の皆さんが一丸となつて頑張つた一日でした。

さあ、これからが大切です。来年の試合のため、そして健康のため、毎日、短時間でもいいですから運動を続けましょう。



Bパートの好試合!!



Aパート優勝・上原小組合

〈主な成績〉

パート	A	B
一位	上原橋ノ口	盤山A
二位	麓下宅	上柴立
三位	馬折小野	

第三土曜日「青少年育成の日」活動

子供たちは、夏休み中に様々な体験を積み、一段と成長したことでしょう。

その貴重な体験を毎月の子ども会活動に生かしていくことによって、ますます子ども自身がたくましく育っていきます。

子ども会が健全に運営さ



伝統行事を受け継ぐ(十五夜の綱ねり・花瀬地区)



花づくりは土づくりから(上部地区)

れ、真に子どものための活動が行われるように、毎月、町子連役員と地区子ども会指導員が中心に援助を続けて下さっています。

子どもは町民みんなの宝物です。子供たちの未来と田代町の発展のため、皆さんの協力と声かけをお願いいたします。

町子連役員理事 研修視察で学ぶ!

九月二十日(火)、八名で輝北町、末吉町を訪れ、子ども会活動のあり方、組織、活動の実際などについて研修しました。

子ども会活動の意義について再確認できました。



近代的な図書館も見学(末吉町)



和やかな雰囲気の中で(輝北町)

町を花で飾ろう!

―第26回南日本花だんコンクール町審査―



学校は花でいっぱい(大原小)

今年は、田代小・大原小中の三校が参加し、九月六日(火)に町審査が実施されました。苗づくりや鉢棚づくりから始まり、花の名札つけまで、三校とも子どもと職員が一体となった取り組みを行い、優秀つけがたい内容でした。

審査の結果、地域への花配布等が評価され、大原小が町の代表として選ばれました。

来年度は「一家族一プランター」事業をさらに推し進め、一般部門への参加も呼びかけたいと思います。